



災害に備える

母乳育児をあなたの 災害対応計画 の一部に。



どのような災害の間でも乳児に食べ物を与える上で最も安全な方法は授乳である：

- 授乳は乳児を汚染されている可能性がある給水から守る。
- 授乳は乳児を病気や栄養失調から守る助けになる。
- 他に何も必要とせず母乳は常に手に入る。
- 災害時の間授乳は制限されるべきではない。
- 授乳は緊急時の命を救う。



災害時に授乳が出来なくなってしまう障壁。

- 母乳育児支援の不足。
- 移動、転勤、もしくは家から離れている。
- 家族やサポートしてくれる周囲の人からの分離。
- 安全性、プライバシー、場所もしくは落ち着きの欠如。



対応者がどのように助けられるか：

- 証拠に基づいた母乳育児の方針と実践を確立する。
- 母乳育児支援の専門家へのアクセスを提供する。
- 家族は一緒にする。
- 授乳できる安全な場所を確保。
- 水と食べ物を授乳する母親に提供する。
- 母親が頻繁に授乳を出来るようにすることと専ら他に食べ物がない時も乳児に最適な栄養を与えられる環境づくりに努める。
- 授乳が最も安全で保護的な方法であることを推進する。
- 母乳の保護: 乳児用調整乳のサンプルを緊急時に与えないこと。

授乳は災害が発生した際、幼児そして子供にとって最適な栄養補給方法である。